

街歩きヒストリア



1973(昭和 48)年に建て替えられた近代的な寺院。
(写真・片山典子さんご提供)

④ 仏壇通り 徳栄寺 銀山町

広電銀山町電停から南に約3分歩くと、仏壇通りの東端に鉄筋造りのモダンなお寺があります。

毛利元就の時代に吉田郡山城近くの山に家臣が開山。輝元の広島城築城の際、現在地に移りました。当初は光明坊と呼ばれており、後に徳栄寺と改称しています。



爆心地から1300m。原爆で折れた首をつないだ地藏さま

原爆投下により本堂は全焼し、地藏尊や墓石なども破損されました。

今の境内には、折れた首をつなぎ合わせた地藏尊さまが、静かに座っていらっしゃいます。

(文・写真 生頼美恵子さん)



【ご案内】中央公民館4階ホールにて「街歩きヒストリア」の一部を展示しています。また、ホームページにも掲載しております。

中央公民館エリア(白島、基町、幟町)の街の魅力を歴史とともに紹介するコラム「街歩きヒストリア」。公募で集まった制作スタッフが編集します。編集していただく方を随時募集しております。